



言語聴覚士とは

自己紹介

溝上 慶隆

みぞかみ よしたか

言語聴覚士 2年目

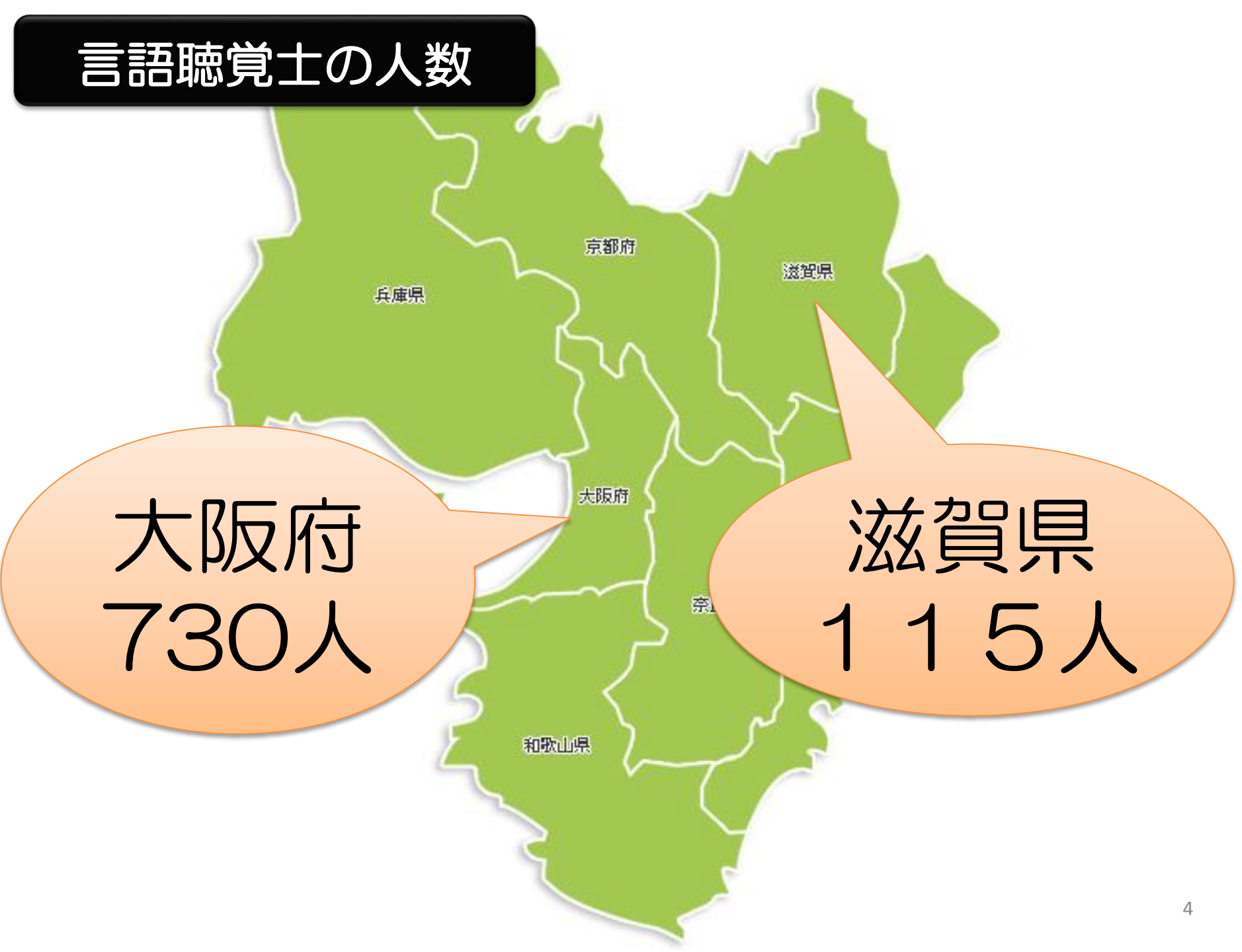
自己紹介

出身 大阪府大阪市

なぜココに？



言語聴覚士の人数



言語聴覚士

(Speech-Language-Hearing Therapist : ST)



コミュニケーション



飲む／食べる



せっしょくえんげしょうがい
摂食嚥下障害

"SWALLOWING DISORDERS"

はなす きく たべる



しつごしょう こうじのうきのうしょうがい
失語症・高次脳機能障害

"APHASIA & HIGHER BRAIN DYSFUNCTION"

はなす きく たべる



こうおんしょうがい・おんせいしょうがい
構音障害・音声障害

"DYSARTHRIA / DYSPHONIA"

はなす きく たべる

A close-up photograph showing a caregiver with blonde hair, wearing a blue uniform, smiling and feeding an elderly woman with a spoon. The elderly woman has grey hair and is wearing a colorful patterned bib over a light-colored shirt. She is holding a white bowl. The background is a bright window with a grid pattern.

急性期嚥下訓練の実際

脳出血になったAさん



口腔ケア・間接訓練

血圧管理



理学療法・作業療法



意識障害
発熱



手術・治療



ゼリー食



全身の状態をみながら
訓練を進めていく。

施設入所中に脳梗塞になったBさん



普通食
自己摂取
老人車歩行

初期評価
食事摂取可

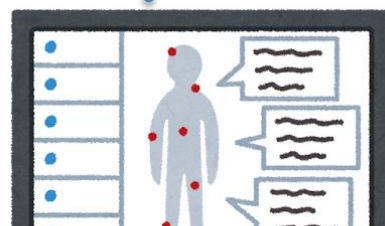
誤嚥？
絶食へ

発熱

ペーストはムセなし
薄とろみでムセあり
姿勢が崩れやすい

他に発熱源は？

前日嘔吐
排便数日
なし



病態把握



嚥下訓練再開後の取り組み

- 食事姿勢調整（左側への崩れ防止）、姿勢写真掲示・病棟への伝達
- 排便状況を要観察、Nsと情報共有
- とろみ濃度の調整
- 車椅子離床 など



適切な評価、病態を把握することで
ペースト食摂取可能となった。施設へ退院。



ご連絡はこちらへ



彦根市立病院

リハビリテーション科

言語聴覚士 溝上 慶隆(みぞかみ よしたか)

FB:facebook.com/yoshitaka.mizokami

Mail:relax-life@hotmail.co.jp